

「女性活躍・働き方改革担当」の活動報告

1 「20 指定都市合同イクボス研修会 in 北九州」の開催

■研修目的

平成 28 年 5 月 31 日の「指定都市市長会イクボス宣言」を受け、その後の各都市の実効性ある取り組みを推進するため、北九州市において、各都市の推進担当者が一同に会して、イクボスの趣旨・理念、実践事例等を学ぶ研修会を開催。



■開催日時

平成 28 年 6 月 27 日、28 日

■研修内容

- ①ファザーリングジャパン代表理事 安藤哲也氏による講演
「上司が変われば働き方が変わる・社会が変わる！」
- ②厚生労働省「イクボスアワード 2015」受賞、医療法人寿芳会 芳野病院院長 芳野元氏による講演
「職員 1 人ひとりの意欲と能力を引き出す仕組みづくり」
- ③北九州市役所におけるイクボス推進の取り組み紹介 等

2 「働き方改革・イクボス実践事例集」の作成

■事例集作成の目的

各都市のさまざまな好事例を共有し、先行事例に学びながら、各都市の新たなアクションに結びつけることで、働き方改革やイクボスの実践を一層促進するため事例集を作成。

■掲載項目

女性活躍推進、男性職員の育児休業取得促進、働き方改革 等

■作成時期

平成 29 年 3 月

■作成部数

1,000 部（各都市 40 部程度）

3 「配偶者の転勤等に伴う離職職員のキャリア支援」

■趣旨

女性活躍、働き方改革の推進に向け、配偶者の転勤等に伴う離職職員について、大都市間の連携によるキャリア支援の可能性・あり方を検討。

■実施内容

平成 29 年 4 月より、各都市の離職職員の実態を調査・共有。

北九州市における取り組み

1 働き方改革の推進

■概要

議会事務や予算事務の効率化のほか、各局のマネジメントにより働き方の見直しを行う「しごと改革」やノー残業マンス・ノー残業デーの実施、コンサルタントを活用した職場単位での業務見直し等、全市をあげて働き方改革を推進。

■成果

時間外勤務実績（平成 28—26 年度比）▲9.0%

2 男性職員の育児休業取得促進

（1）パパ職員と市長の育児対談

市長が育児休業を取得したことのある男性職員等と対談し、男性の育児休業取得の意義等について、市長自らがメッセージを発信。

対談内容は、職員広報誌の臨時号を発行し、全職員に周知。

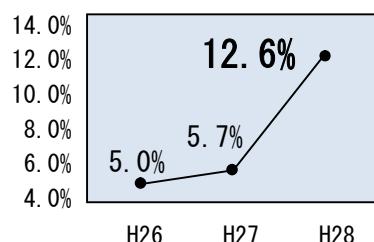
（2）パパ職員・イクボス面談

男性職員が育児休業の意義を再認識する機会等として、男性職員の育児休業取得等の育児参加について、本人と所属長が話し合う「パパ職員・イクボス面談」を実施。

■成果

市長が先頭に立って取り組みを推進した結果、平成 28 年度の育児休業取得率が大幅に向上。育休を取得した男性職員からもマネジメント力が向上したとの意見があった。

男性育休取得率推移



3 北九州都市圏域におけるイクボスの推進

■概要

指定都市市長会イクボス宣言による連携の実績を踏まえ、北九州市と近隣 16 市町で構成する連携中枢都市圏「北九州都市圏域」においても、圏域の全首長が一同に会し、共同イクボス宣言を実施（連携中枢都市圏での実施は全国初）。

北九州都市圏域全体で働き方改革を進め、「住みやすく、人を惹きつける圏域」を実現するため、トップ自らの現状打破に向けた行動と組織間の連携を図っていく。

■宣言日

平成 29 年 5 月 9 日

■今後の取り組み

推進担当者の共同イクボス研修の実施、情報交換会議の開催 等